

## 応用解析 2 期末テスト (2003年度)

教科書持ち込み不可．ノートのみ持ち込み可．

下の4問の中から，2問を選択して解答用紙に答えよ．(裏面にも問題があるので注意せよ．)

**問題 I.** 鉛直方向を向いた放物線の形をした針金に沿って自由に動く質量  $M$  のビーズを考える．水平方向に  $x$  軸，鉛直方向に  $y$  軸をとると，針金の形状は  $y = ax^2$  と書ける ( $a$  は正の定数)．運動エネルギーからポテンシャル・エネルギーを引いた量をラグランジアン  $\mathcal{L}$  という．今の場合，

$$\begin{aligned}\dot{x} &= \frac{dx}{dt} \\ \dot{y} &= \frac{dy}{dt} = \frac{d}{dt}(ax^2) = 2ax\dot{x}\end{aligned}$$

を用いて

$$\begin{aligned}\mathcal{L} &= \frac{1}{2}M(\dot{x}^2 + \dot{y}^2) - Mgy \\ &= \frac{1}{2}M(1 + 4a^2x^2)\dot{x}^2 - Mga^2x^2\end{aligned}\tag{1}$$

と表せる．ここで  $g$  は重力加速度 (定数) である．

(1) 変位  $x$  の近似解として

$$x = A \sin \omega t$$

を仮定することにする．これを (1) 式に代入して積分

$$I = \int_0^{2\pi/\omega} \mathcal{L} dt$$

を計算しなさい．ただし，必要があれば次の公式を用いよ．

$$\sin^2 \theta = \frac{1 - \cos 2\theta}{2}, \quad \cos^2 \theta = \frac{1 + \cos 2\theta}{2}.$$

(2) 係数  $A$  についての極値条件

$$\frac{dI}{dA} = 0$$

を満たすように， $\omega$  を  $a$  と  $A$  の関数として定めなさい．

**問題 II.** 次の微分方程式の一般解を求めなさい．

$$\frac{d}{dr} \left( r^2 \frac{dR}{dr} \right) - \ell(\ell + 1)R = 0$$

ヒント： $R = r^k$  とおいてみて，これが上の微分方程式の解になるように，指数  $k$  を定めてみよ．

### 問題 III. 4 つの $2 \times 2$ 行列

$$E = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}, \quad A = \begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}, \quad B = \begin{pmatrix} -1 & 0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}, \quad C = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ -1 & 0 \end{pmatrix}$$

からなる集合  $G = \{E, A, B, C\}$  を考える .

- (1)  $G$  が, 行列のかけ算に関して, 群の 4 つの公理を満たすことを示しなさい .
- (2) 群  $G$  の群表を書きなさい .

### 問題 IV. 2 項分布

$$f(m) = \frac{n!}{m!(n-m)!} p^m (1-p)^{n-m}, \quad 0 \leq m \leq n, \quad 0 \leq p \leq 1$$

を考える .

- (1) 平均値

$$\bar{m} = \sum_{m=0}^n m f(m)$$

を計算しなさい .

- (2) 分散

$$\sigma^2 = \sum_{m=0}^n (m - \bar{m})^2 f(m)$$

を計算しなさい .